

「医学系研究に関する情報公開文書」

研究機関名：東北医科薬科大学病院

| | |
|----------------|---|
| 受付番号 | 2020-2-020 |
| 倫理審査（初回審査） | 西暦 2020年 5月 27日 |
| 研究課題名 | 副咽頭腔腫瘍に対する Facelift Procedure の検討 |
| 研究の対象 | 副咽頭腔腫瘍と診断され facelift Procedure を施行した患者さん |
| 研究の目的・方法 | 副咽頭腔腫瘍の治療の第 1 選択は手術であるが、そのアプローチには様々な方法がある。従来は頸部や顔面の外切開が主に行われてきた。術野の展開には優れているが一方患者さんの術後の顔貌には術後瘢痕が残り整容性の点で大きな問題があった。近年、形成外科領域で整容性の高い手術方法として Facelift Procedure が報告されている。しかし、この方法の副咽頭腔腫瘍に対する有用性については十分な検討がなされていない。そこで、この点を検討する目的で過去 6 年間に本術式を施行された患者さん 10 名を対象に、年齢、性別、患側、腫瘍の大きさ、病理組織検査、画像所見、手術時間、出血量、術後の合併用の有無とその内容および術後の整容性について診療録をもとに後向きに調査を施行する。研究期間：承認日～2020年8月31日 |
| 調査データ該当期間 | 西暦 2015年4月1日 ～ 西暦2019年 8月 31日 |
| 研究に用いる試料・情報の種類 | 情報：年齢、性別、腫瘍径、画像所見、病理検査、術中写真および術後の創部所見 |
| 外部への試料・情報の提供 | なし |
| 研究組織 | 東北医科薬科大学病院 耳鼻咽喉科 太田 伸男 東邦大学附属病院 耳鼻咽喉科 和田 浩太 山形市立病院 済生館 耳鼻咽喉科 太田 伸男 |
| お問い合わせ先 | 本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書 及び 関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者もしくは 研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先ま |

| | |
|--|--|
| | <p>でお申し出ください。その場合でも、研究対象者に不利益が生じることはありません。</p> <p>【照会先 及び 研究への利用を拒否する場合の 連絡先】</p> <p>〒983-8512 仙台市宮城野区福室 1-12-1</p> <p>TEL022-259-1221</p> <p>研究責任者：東北医科薬科大学病院 耳鼻咽喉科 太田 伸男</p> |
|--|--|

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：上記「お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)＞

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

当院が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、当院の職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。診療情報に関する保有個人情報については、東北医科薬科大学病院 医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「個人情報保護方針」をご覧ください。

【東北医科薬科大学病院 個人情報、患者さんの権利】

http://www.hosp.tohoku-mpu.ac.jp/info/privacy_policy.html

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)＞

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合